

とおちっ子

十市小学校だより 第12号

令和6年6月25日

文責 藤川 尚司

ひとコマ

6月19日(水)の朝、1年生が給食の食材となるトウモロコシの皮をはぐ作業をしてくれました。先生から皮のはぎ方のレクチャーを受けた後、グループに分かれてどんどん皮をはいでいきました。子どもたちの作業が進むにつれ、1年教室わきのホールは、夏を感じさせるトウモロコシのみずみずしい匂いに包まれました。



皮の中から現れたトウモロコシはつやつや。本当においしそうで、給食が待ち遠しくなりました。

夏野菜を食べることは、夏の暑さに負けない体づくりにも有効だそうです。トウモロコシのほかにナスやピーマン、オクラ



らにシシトウなどなど、いろんな夏野菜があります。季節の野菜を食べて、元気に夏を過ごしましょう。

選書会

6月17日(月)に、学校で新たに購入し、図書室へ備える本を子どもたちに選んでもらう選書会を行いました。



選書会では、体育館いっぱいに並べられた様々な種類の本を子どもたちが実際に手に取ります。そして、本の中身を見て、いいなあ、読みたいなあと思った本を選んでアンケート用紙に記入します。そのアンケート結果をもとに、予算の範囲内で購入する図書を決めていきます。

体育館のフロアに所狭しと並べられた図書はなかなかの壮観です。2年生の選書会をのぞいてみると、子どもたちは目を輝かせながらたくさん本に触れてい



きました。中には仲間同士が同じ本を読み合って、楽しそうに話しながら本を選ぶ姿も見られました。

限られた予算ですので、子どもたちの希望のすべてにこたえることはできませんが、希望が多かったものから順に図書室には備えていきたいと思ひます。図書室に並び日をお楽しみに。

人権参観日・講演会

保護者の方々には、6月21日(金)の人権参観日・講演会

にご来校いただきありがとうございました。

各学級の授業では人権課題をテーマにした授業を行いました。多様化する社会の中で、お互いの違いを認め合い、支え合いながら生きていくには、一人一人に守られるべき人権があることを深く理解し、人権を尊重する心構えや身構えを身につけることが必要です。学校では、授業だけでなく様々な場面で人権を大切にしたい生き方を学ぶことができるようこれからも留意していきたくと思ひます。

さて、今回の人権参観日の講演会には、高知県警察本部少年サポートセンターから講師をお招きし、近年課題となっているSNS等の利用によるネットトラブルとその防止策などについてご講演いただきました。ネットは便利だけど、使い方を間違えると大変な問題に巻き込まれることとなります。特にすっかり身近なツールとなってスマホが普及する時代だけに、各家庭でルールを決めて十分に管理し、思わぬ犯罪の被害者や加害者になることを防ごうというお話が印象に残りました。子どもたちが上手にスマホやネットを利用して生活できるよう、我々大人も今の時代を理解するよう努めねばなりませんね。

